

## 成年後見制度に関するニーズ調査について

## 1. ニーズ調査の目的

成年後見制度に関連する相談窓口案内チラシ・ポスターを配布した関係機関に対し、その活用状況等を検証し、今後の効果的な広報方法の検討を図るため。

## 2. 調査先

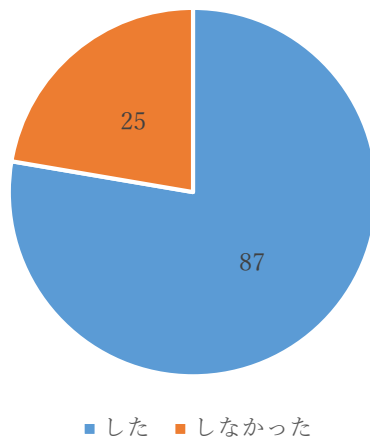
987か所(詳細は別紙のとおり)

## 3. 調査期間

令和5年3月から令和5年4月15日まで

## 4. 集計結果報告(令和5年5月1日時点)

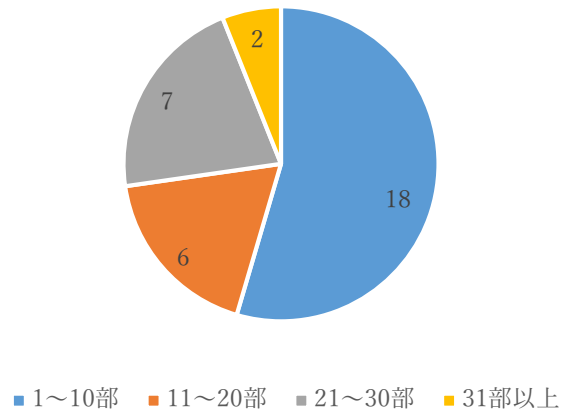
## (1) 配布・掲示しましたか。



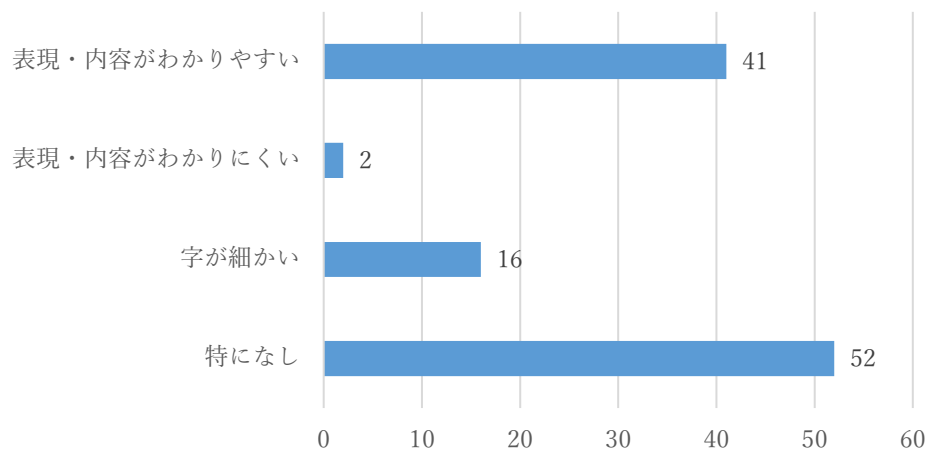
## 〈しなかった理由〉

- ・成年後見人はすでに申請をされている方が多く説明の必要が少ないため。
- ・必要な場合はインターネット等の資料を使用しているため。
- ・掲示場所がなかったため。
- ・届いたか覚えていない。
- ・担当が交代し、前任者から引き継ぎがなかった。
- ・必要と思われる人がいなかった。
- ・他の資料を利用したため。
- ・掲示するポスターは全店統一のため。

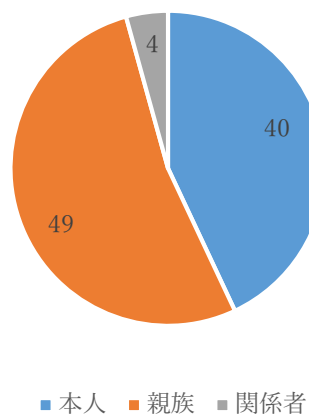
(2) 何部配布しましたか。



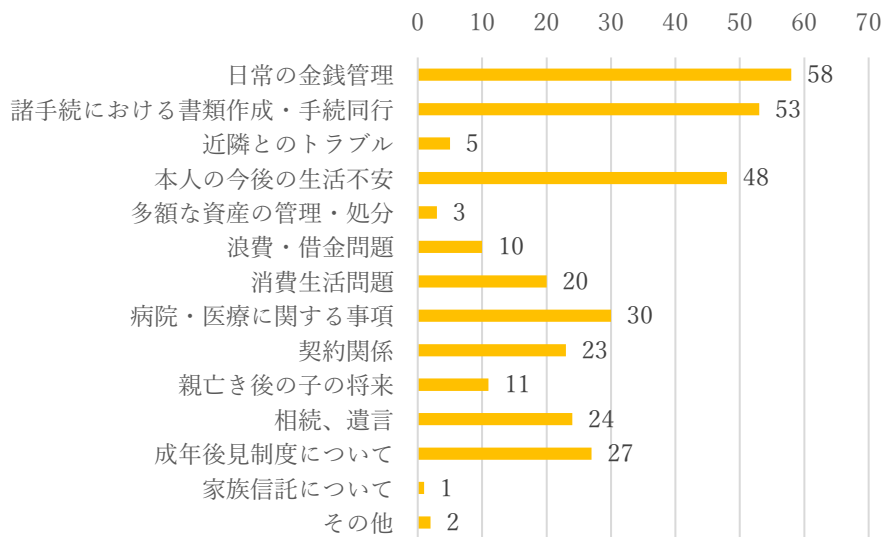
(3) 内容へのご意見をお聞かせください。



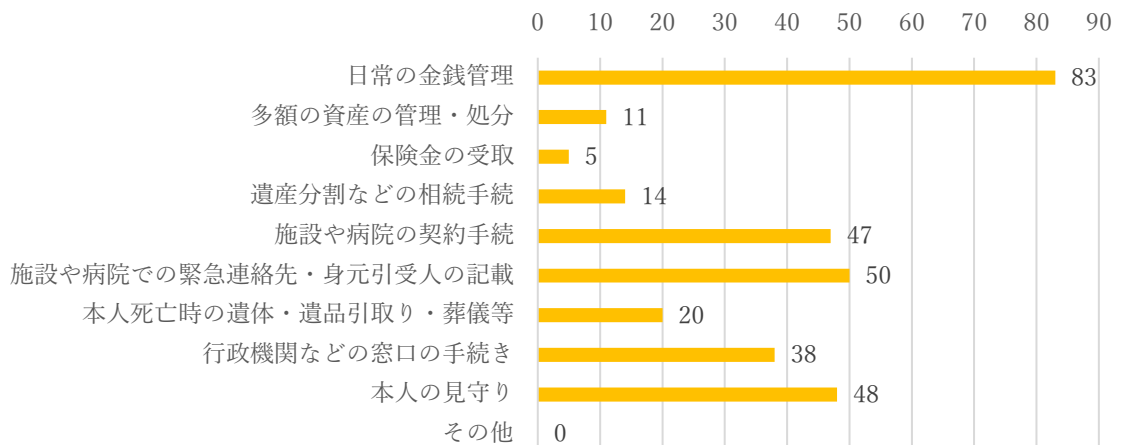
(4) どのような方に配布されましたか



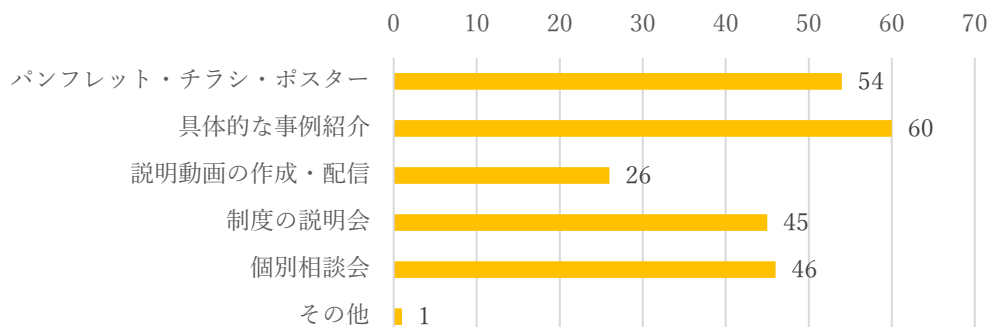
### (5)日頃の業務で受ける相談内容



### (6)必要だと感じる支援



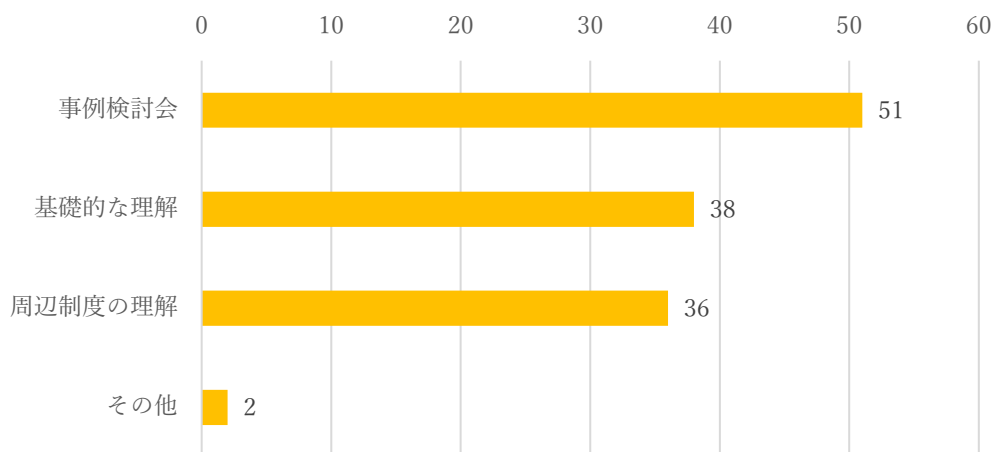
### (7)どのような広報の方法を望まれますか。



(8)市民の方が成年後見制度を利用しやすくなるには  
どのようなことが重要と思われますか。



(9)学びたいこと・テーマをご記入ください。



(10)成年後見制度に関するご意見等ございましたらご自由にご記載下さい。

- ・申請(申立て)してからの時間がかかりすぎる。
- ・所得や預貯金に応じた利用者の割合が知りたいです。
- ・費用はいくらかかるのかを気にされる方が多いように思います。パンフレット等に費用面の事も記載があるとありがたいです。
- ・書類が煩雑で申立のハードルが高いです。
- ・親の想いだけで制度利用をさせても、本人と後見人の相性が良く無かったり、本人の自由が無かったりしないよう、障害が重くても「自己決定・自己選択」の権利は守られるべきだと思います。
- ・お金がかかりすぎるという理由で必要な人が利用できない。
- ・弁護士などへの相談は敷居が高い。ケアマネジャーからつなげてもらえるといいと思います。

- ・制度活用のための心理的ハードルがある方が多いことと、手続きが煩雑で時間がかかることがあり、支援者も負担が大きく感じています。また、制度の理解を深めるよう研修会等に参加していますが、それでも知識が十分に得られたと思えないことも適切な制度活用につながっていないのではないかと感じています。
- ・申立て手続などが実務的、経済的に行いやすくなるといいと思っています。
- ・成年後見制度はその方の権利を守る制度であるが、後見レベルでは権利を奪うことにもなりかねないので、慎重に対応することが必要と思われる。本人の利益を守ることを基本とする認識が重要。
- ・制度についてもっと知る機会が増えるとよいと思います。